

2015年2月10日

各 位

会社名	キヤノン株式会社
代表者名	代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫
コード番号	7751
上場取引所(所属部)	東京、名古屋(以上第一部) 福岡、札幌
問合せ先	連結経理部長 青山 伸一 (TEL.03-3758-2111)

## キヤノンによるアクシス社株式に対する公開買付けの開始に関するお知らせ

キヤノン株式会社(代表取締役会長兼社長 CEO、御手洗富士夫 以下「キヤノン」)は、本日開催の取締役会において、スウェーデンの Nasdaq Stockholm 証券取引所に上場しているアクシス社(Axis AB 以下「アクシス社」)の発行済普通株式の全株を対象とした公開買付け(以下「本公開買付け」または「本件」)を実施することを決議いたしましたのでお知らせいたします。本件により、キヤノンはアクシス社の発行済普通株式の100%を取得し、連結子会社化を目指してまいります。

本公開買付けは友好的なものであり、アクシス社の取締役会は、本公開買付けへの応募をアクシス社株主に推奨する旨を決議しております。また、本公開買付けに対して、アクシス社創業者を含むアクシス社の上位3株主(合計で発行済普通株式の約39.5%を保有)から、本公開買付けに応募する旨の同意を得ております。なお、本件は日本の金融商品取引法第27条の2第1項に規定する公開買付けには該当いたしません。

### 1. 本件の背景と目的

キヤノンは2011年より推進する5か年計画(フェーズ )において「グローバル優良企業グループ構想」を掲げ、高収益体質を維持し、主要経営指標のすべてが世界トップ100に入ることを目指しております。その重要戦略の一つとして「グローバル多角化による新たな事業の獲得」を掲げております。

映像監視システムの市場は近年急成長を続けていることから、キヤノンはネットワーク監視カメラ事業を有望な新規事業の一つと捉え、今後のキヤノングループにおける成長の原動力として位置付けております。今回、ネットワークビデオソリューション業界のグローバルリーダーであるアクシス社をキヤノングループへ迎え入れることといたしました。双方の経営リソースを有効活用することで、ネットワーク監視カメラシステムにおける世界 No.1 をより確かなものとし、更なる飛躍を目指してまいります。

今回のアクシス社の連結子会社化により、下記を中心とした効果を期待しております。

#### **技術面での強力な補完関係**

キヤノンの優れた光学技術、イメージング技術とアクシス社の卓越したネットワーク映像処理技術の連携により、先進的で高性能なネットワークビデオソリューションの提供が可能となります。さらに、アクシス社はキヤノンの持つ幅広い分野に及ぶ研究開発力や製造技術を活用することで製品競争力を向上させることができます。

#### **知的財産分野におけるポートフォリオ強化**

キヤノン及びアクシス社は、互いに異なる技術領域において知的財産を所有しており、本件によりグループとしての知的財産ポートフォリオを強化することができます。このようなグループとしての知的財産の厚みは、キヤノンが今後も革新的な新製品やサービスをグローバルに提供していく上で、大きく貢献していくこととなります。

#### **販売・サービス網の充実**

キヤノンはこれまでグローバル市場でカメラや事務機を中心に販売・サービス網を構築してまいりました。今回、世界中に 75,000 社に及ぶシステムインテグレーター等のパートナーを持つアクシス社をグループに迎え入れることで、ネットワークシステム製品を扱う販売・サービス網を充実させることが可能となります。

アクシス社は、革新的な製品・サービスを創出し続けてきたグローバル企業であり、その起業家精神及び企業文化は、1984 年の創業当初より現在に至るまで、脈々と受け継がれております。アクシス社は、本件が完了した後もスウェーデンのルンド市に本社を置き、現経営陣によるリーダーシップの下、現従業員、並びに同社の文化を継承しながら、革新的なネットワークビデオソリューションをグローバル市場へ提供してまいります。

## 2. 公開買付けの概要

### (1) アクシス社概要

会社名 : Axis AB

代表者 : Ray Mauritsson (President and CEO)

所在地 : スウェーデン ルンド市

設立年 : 1984 年

事業内容 : ネットワークビデオソリューションの開発・販売

決算期 : 12月31日

従業員数 : 1,941 人(2014 年 12 月末)

資本金 : 0.7 百万スウェーデンクローネ (10 百万円)(2014 年 12 月期)

最近事業年度における業績の動向

(SEK 単位: 百万スウェーデンクローネ、1 株当たり配当金のみスウェーデンクローネ)

(JPY 単位: 億円、1 株当たり配当金のみ円)

	2012 年 12 月期		2013 年 12 月期		2014 年 12 月期	
	SEK	(JPY)	SEK	(JPY)	SEK	(JPY)
売上高	4,184	(591)	4,717	(667)	5,450	(770)
売上総利益	2,104	(297)	2,430	(343)	2,822	(399)
当期利益	427	(60)	479	(68)	539	(76)
総資産	1,696	(240)	1,943	(275)	2,207	(312)
純資産	810	(114)	937	(132)	1,097	(155)
1 株当たり配当金	5.50	(77.7)	5.00	(70.7)	5.50	(77.7)

(注) 日本円表記は、1 スウェーデンクローネ = 14.13 円により換算しています。

### (2) 買付代金及び買付価格の算定根拠等

約 236 億スウェーデンクローネ(約 3,337 億円。アクシス社の全発行済普通株式を買付価格 340 スウェーデンクローネで取得した場合)。本買付価格は、アクシス社の 2015 年 2 月 9 日の終値に対して 49.8%、2013 年 11 月 29 日の上場来最高値に対して 35.6%相当のプレミアムを加えた金額となります。キヤノンは買付価格の算定において、アクシス社の事業内容などについて検討を重ね、この買付価格が公正かつ妥当なものであると判断いたしました。

併せて、フィナンシャルアドバイザーより買付価格が適正であるとの評価を得ております。

なお、買付に要する資金につきましては、当社グループ内の自己資金で充当する予定です。

(注) 日本円表記は、1 スウェーデンクローネ = 14.13 円により換算しています。

### (3) 日程(予定)

2015 年 3 月初旬 公開買付け開始

本公開買付けに関するオファードキュメント(公開買付届出書)が、スウェーデン証券監督当局である Swedish Financial Supervisory Authority 及び Nasdaq Stockholm に承認され次第、本公開買付けを開始する予定です。

(4) その他

本公開買付けの完了には、本件に関連する独禁法当局の許可等が条件となります。

3. 今後の見通し

本公開買付けによる当社の業績に与える影響については、現在精査中であり、今後、業績予想修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

この開示はキャノンによるアクシス社普通株式の公開買付けの実施について一般に公表することを目的としており、アクシス社株式を保有している投資家に対して本公開買付けに応じることを求めるものではありません。

また、本資料で記述されている将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。